

## 町田市議会議員・納税者主権

# 吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野2-2-22

☎042-724-2171

保守の会会派室



yoshidaben@gmail.com

## 小田急多摩線延伸の可能性は？



写真：2107年7月撮影（相模原市で挨拶中）

（市議会一般質問）小田急多摩線延伸（相模原・上溝まで延長）の完成についてはリニア中央新幹線の開通設定時期である 2027 年に合わせて実現（開業）させることを相模原市長と町田市長とで覚書を結んでいます。果たして、この協定通りに小田急多摩線延伸の実現は大丈夫でしょうか。そのリニア中央新幹線はすでにルートが確定し各所で工事が開始されており、2027 年の開業に向けた取り組みが進んでいます。同時開業をめざした小田急多摩線延伸については、その具体的な建設取り組みに関して国の交通審議会の認可ができておらず、その営業経営の説明プランが関係機関に了承されない限り、ルート選定も開始されないということになります。

私はこの小田急多摩線延伸区間の開業がリニア中央新幹線 2027 年の開通にはとても間に合わないと考えています。そこで、せめて町田市は工事推進のために基金を設定するべきではないかと求めました。相手の相模原市の考えもあることですが、いまだ話題になったことが無く、相模原市との協議対象にするべきだと主張しました。

## 来年は統一地方選挙の年です

来年は統一地方選挙の年ですが、町田市や近隣の日野市・立川市のように、すでに本年の内に終了した自治体もあります。

さて、立川市議選が 6 月 17 日に行われました。その立川市を含む衆議院選挙区には、旧希望の党所属（現在政治団体：未来日本）議員がおられますが、その団体の公認候補は 3 名で当選者が 2 名、1 名は落選です。失礼ながら、2 名の当選者も下位当選です。立川市では立憲民主党の公認候補が 1 位になり、大きく話題にされています。東京都内は立憲民主党の支持が全国でも高いところであり、今年の 2 月 18 日執行の日野市議選でも断トツの 1 位当選でした。

2 月 25 日執行の町田市議選では、その立憲民主党候補（2 位）を大差で破って、吉田つとむはトップ当選でした。国会議員、都議会議員も一切つかず、全ての団体の推薦を断り、完全無所属で連続 3 期トップ、議長を務めながらの選挙でした。不思議なことに、2 位の立憲民主党候補の方がメディア記事になっていますが、吉田つとむの存在は完全に無視されています。なぜなのでしょう。



★ 政党は無所属・市議会は無所属の会 総務常任委員会に所属

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（自宅）



町田市議会議員 **3 期連続トップ当選**

# 吉田 つとむ

取材・記事作成・総合編集



左上はブログ  
右上はスマホサイトのQRコード



インターン生募集中

## 研修レポート⑧立木 優花

東京ビッグサイトで行われた教育 IT ソリューション EXPO へ行きました。学校向けサービスなどが一堂に展示され教育分野では日本最大の専門展です。今回は、吉田議員の過去のインターンシップでつながりのある東京書籍株式会社のブースを訪ねることが目的でした。こちらではデジタル教科書や校務支援システム「i Future」の説明を受けました。デジタル教科書は簡単に操作ができ動画や充実した資料、豊富なコンテンツを持っているため紙媒体の教科書と比べてより学びを深めることができます。

また、校務支援システムは生徒の学力向上や充実した学校生活の実現を願って設計されたシステムです。例えば、生徒個人のデータや授業の週案の作成、成績などの管理をします。先生は生徒一人一人の状況を把握することが難しく、このシステムはあらゆる情報をデータ化でき、仕事の効率化につながります。今回、イベントで感じたことは教育のデジタル化がますます進んでいます。実際に教育現場への導入が今後課題であると思いました。



イベントでは数多くの企業ブースに足を



運びました。中でも印象に残っているのは国際航業株式会社です。こちらではインタラクティブ地球儀「sphere」が紹介されていました。世界初のデジタル地球儀であり、インターネットに接続され、リアルタイムで地球の様子（雲の動きや昼夜境界など）がわかり、過去から現在までの人口変化や地球温暖化の進行も見るすることができます。また、呼べば応える音声コマンドの機能もあります。他にも豊富なコンテンツや機能があるため、学校や博物館、水族館、空港やショッピングモールなど幅広い活躍が期待されています。こちらのブースでは春に入社した女性の新入社員の方が積極的に話かけてくださいました。とても分かりやすく自信を持った商品説明でした。年代が近いこともあり刺激を受けました。私も二年後は新社会人です。自社の商品の魅力を、自信をもって伝えられるようなスキルを見習いたいと思いました。



東京家政大学 3 年 立木優花 (第 41 期生)

★ 吉田つとむのインターンシップは 1998 年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

\* この市議会報告の印刷、発行経費に関して、市議会の政務活動費は使用していません。